



プレミアムクラス（6）

「挑戦者」になるための心得

1 やりたいことを「プレ発表」

今回のテーマは、「『挑戦者』になるための心得」。
次回の最終発表を前に、受講生一人ひとりが5分間で自分のやりたいことをプレゼンする「**プレ発表**」を行い、教室の仲間からフィードバックをもらいました。

「あなたのアイデア実現までをサポートします」という呼びかけで始まった、プレミアムクラス。

受講生たちはこれまでの授業を踏まえ、自分の「**やりたい**」を実現するため、どのように動いてきたのでしょうか？

プレ発表では20名近くが発表し、3時間の授業もあっという間。
校舎活用プラン、アート制作による周遊プラン、地域食材PRプランなど、多種多様です。

発表に対して、それぞれの受講生が「発表への感想」「アドバイス・手伝えること」について紙にコメントを書き、発表者に手渡します。

フィードバックをもとに、最終発表までに受講生はどんなブラッシュアップをするのでしょうか。非常に楽しみです。



他の受講生のプレゼンを真剣に聞いている様子。

それぞれが、発表者にフィードバックを返します。



受講生の得意分野はそれぞれ。

でも、実現のために協力し合う関係性が伺えます。



すでにプランをやってみた受講生は、経験を活かし、

さらなる改善や継続性について考えていきます。

2 もうスタートを切った人も！

ここからは、プレ発表の内容をちょっとだけご紹介。
令和4年度から地域おこし協力隊として長浜・御畳瀬・浦戸地域振興のミッションに取り組み、受講生として参加している伊藤明子さん。

閉校になった旧御畳瀬小学校を活用して何かしたい。でもその前に、みんなで学校を綺麗にするところから始め、環境を整えながら交流し仲間づくりをしていきたい。

そんな思いで計画したのが、「**歳末たすけあい大そうじ(12/10実施)**」。こうちみませがくこ通常教室の修了式後に、みんなで大掃除と焼き芋交流会を行いました。

「多くの方に助力いただき、雑巾や焼き芋用ドラム缶、お芋などが準備できました。下準備・掃除も含め、自分の力だけではできなかった。次は、皆さんがスタートを切れるよう力になりたい」と言います。

実践のトップバッターとして動いた伊藤さん。これからは、同じく地域おこし協力隊として頑張っている吉田友一さんのプラン「**モバイル屋台deゴーゴーアプローチ～社会的処方を用いて～**」や、他の受講生のサポートを行います。

もうスタートを切っている人も、そうでない人も。
それぞれのプランを、次回、審査員の前でプレゼンです！

次回 最終プレゼン

▶ 「高知の課題を価値に変える『挑戦者』になる」